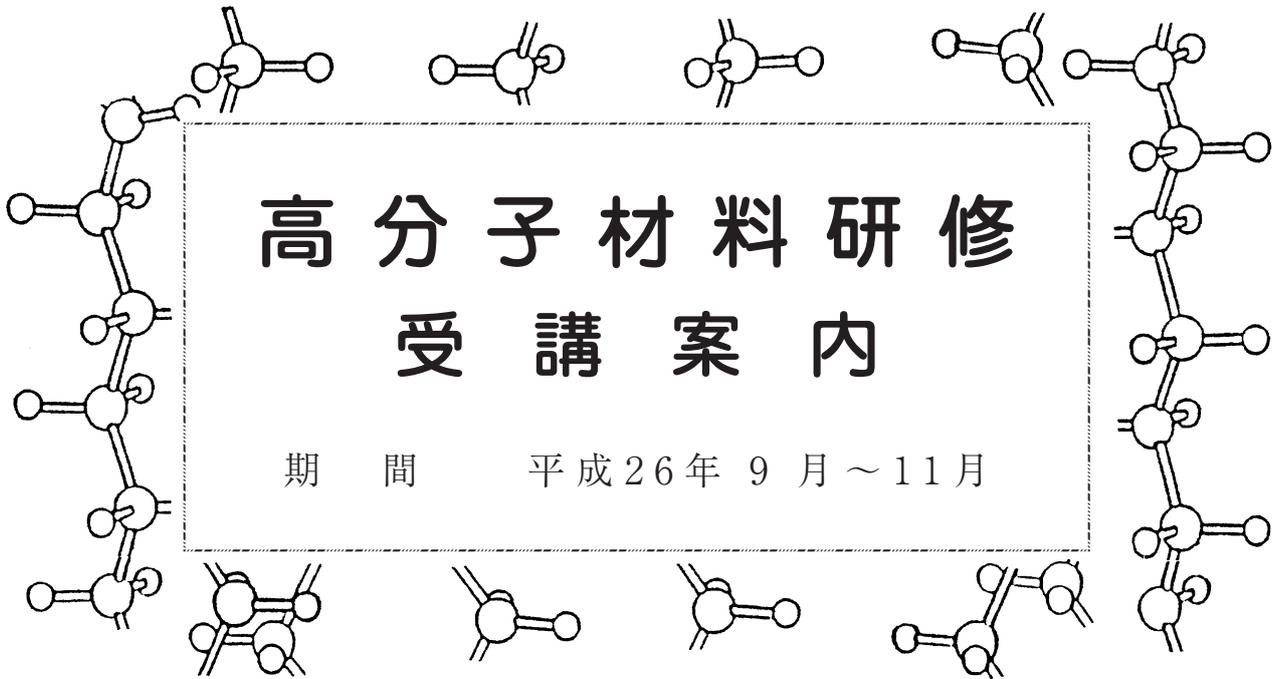


— 関係部課にご回覧下さい —

役員	部長	課長	係長	係員

平成26年度
中小企業技術者研修



“プラスチックとはどんなものだろうか？”

また“このプラスチックは、どんな材料からできているのだろうか？”

このような疑問にこたえられる技術者を養成する目的で、機器分析の実習を中心にしたコースを計画しました。

ポリマーの機器分析および機械的性質の測定など、高分子の基礎技術が習得できるような構成になっています。

主 催 名古屋市 ・ (公財)名古屋産業振興公社

《研修生募集要項》

研修の目的	中小企業者または、その従業員に対し技術に関する基礎理論、応用知識及びこれに関連する必要な事項等を研修することにより、中小企業の技術開発力の向上を図り、企業の発展に資することを目的とする。
研修期間と時間	平成26年9月2日～平成26年11月25日 毎週火曜日 午前9時30分～午後4時30分（昼1時間休憩） 講義24時間、実習48時間 計72時間 実習は2グループに分けて行います。（1グループ5人）
研修場所	名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目4-41
募集人員	10名
受講料	59,400円
修了証書	所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より修了証書が交付されます。
申込方法	受講希望者は添付の受講申込書、または http://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/giken.doc からダウンロードした申込書フォーム（Word文書）に必要事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより 8月19日（火） までに下記にお申し込み下さい。本研修の目的に合うと認められる方から申し込み順に定員まで選考し、開講日時などについてご連絡します。また、定員に達した時は、締切日を早めることがありますのでご了承下さい。 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内 公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課 電話 〈052〉 654-1653 F A X 〈052〉 661-0158 E-mail:kenshu@nipc.or.jp
受講料の納入	受講決定通知の際、受講料の 請求書 を同封しますので、指定期日までに納入して下さい。
その他	○納入された受講料の払戻しはいたしません。 ○講義日程等は変更することがあります。 ○研修中の事故については、一切責任を負いません。 ○本研修を受講された研修生の事業主に対して、 要件を満たす場合 、「キャリア形成促進助成金」制度の利用ができます。 ＜厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室 TEL 052-688-5758へお問い合わせ下さい。＞

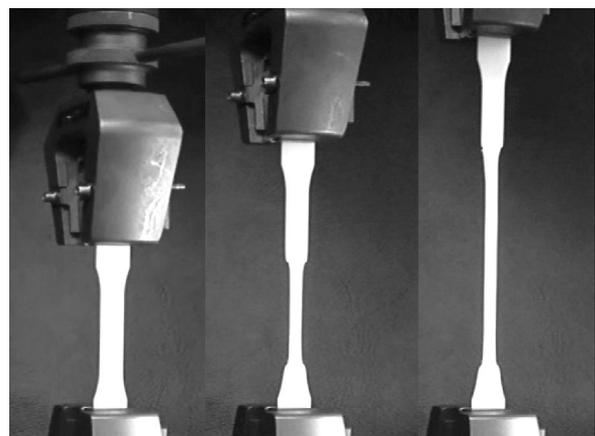
《研修科目と講師》

科 目	時 間	講 師	主 な 内 容
高分子化学概論	6	三重大学大学院 工学研究科 分子素材工学専攻 特任教授 川 口 正 美	高分子化学の基礎を平易に解説し、高分子入門の手引きとする。
高分子分析概論	6	名古屋工業大学大学院 工学研究科 物質工学専攻 教授 大 谷 肇	高分子分析に利用する機器分析一般について平易に講義し、実習の指針とする。
高分子複合材料概論	3	(公財)科学技術交流財団 佐 藤 紀 夫	ガラス繊維、炭素繊維、アラミド繊維等で強化したプラスチックの特長、用途などを紹介する。
プラスチックの添加剤	3	(一社)日本印刷学会 中部支部 役員 工学博士 伊 藤 信 義	プラスチック材料に利用される添加剤について解説する。
最新の射出成形技術	3	(株)名機製作所 営業部 成形技術課 成 田 幸 剛	高付加価値製品製造に向けた多色異材質成形、射出プレス成形などの技術を解説する。
プラスチック材料	3	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 岡 本 和 明	プラスチック材料の用途、性質、課題などについて解説する。
熱 分 析 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 小 田 三 都 郎	プラスチックの示差走査熱量測定、熱重量測定についての解説と実習を行う。
熱分解ガスクロマトグラフィー 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 岡 本 和 明	ガスクロマトグラフィーおよび熱分解ガスクロマトグラフィーについての解説と実習を行う。
赤外吸収スペクトル 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 高 木 康 雄	赤外吸収スペクトルによるポリマーの同定および共重合体組成の判定を行う。
X線CTとCAE 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 飯 田 あ ず さ 支援総括室 飯 田 浩 史	X線CTを用いて樹脂や電装部品の観察を行う。樹脂部品について流動解析および静応力解析の実習を行う。

科 目	時 間	講 師	主 な 内 容
核磁気共鳴 (NMR) スペクトル 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 石 垣 友 三	有機化合物、ポリマーの同定および構造解析へのNMRの利用法について解説と実習を行う。
プラスチックの強度 試験 実 習	6	名古屋市工業研究所 製品技術研究室 二 村 道 也	プラスチックの強度、応力・ひずみ測定法の解説と実習を行う。
プラスチックの分光 特性 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 林 英 樹	プラスチック材料の分光特性の評価法の概説と実習を行う。
プラスチックの成形 加工 実 習	6	名古屋市工業研究所 有機材料研究室 原 田 征	押出機、成形機を使って、プラスチックの成形加工を行う。



X線CT観察による樹脂製部品中のボイド



ポリエチレンの引張試験

連絡先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話 〈052〉 654-1653 F A X 〈052〉 661-0158
URL <http://www.nipc.or.jp>